



みんなが

自分らしく

暮らせるよう



みんなで

支えあおう



とよたしせいねんこうけんせいどりようそくしんけいかく  
豊田市成年後見制度利用促進計画

わかりやすい版



# 成年後見制度って、なに？



▶「今日は焼肉を食べたい」  
「今度 浜松へ旅行に行こう」など  
誰にでも  
自分のしたいことがあります。  
「地域で自分らしく  
暮らしたげたい」  
と思っている人も多いでしょう。

▶もしかしたら、  
障がいがあるなどの理由で、  
「一人ではふだんの生活が  
むずかしい」という人も  
いるかもしれません。  
また、「お金をうまく使えない」

「書類の手続きがよくわからない」  
という人もいます。

▶ そうなっても、地域で暮らすことを  
あきらめる必要はありません。  
自分の趣味を楽しんだり、  
福祉などの必要なサービスを  
受けたりすることができます。

また、あなたのお金の管理や  
手続きなどを手伝って  
あなたのしたい生活を守るための  
制度があります。  
「成年後見制度」という制度です。



▶ 豊田市では、  
高齢の人が増えています。  
認知症になって、記憶や判断が  
うまくできなくなる人も  
増えています。  
また、知的障がいや  
心の障がいのある人も  
増えています。

▶ 成年後見制度が必要な人も  
増えています。  
しかし、実際には、  
成年後見制度を使う人は  
あまり増えていませんでした。

そこで、豊田市では  
成年後見制度のことを  
多くの人に知ってもらい、  
本当に必要な人に  
使ってもらおうとしています。

▶ 年齢や障がいのある・ないに  
関係なく、  
一人ひとりの気持ちが  
大切にされるよう、  
豊田市のみんなで  
さえあっていきましょう。

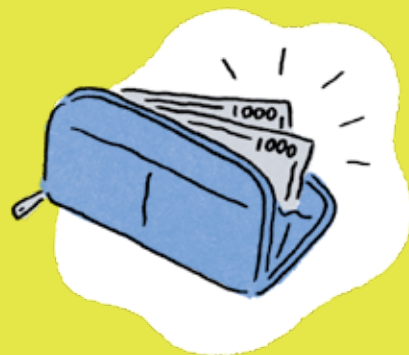
# 成年後見制度は どんなふうに使われる？

成年後見制度のことを多くの人に知ってもらい、  
気軽に相談ができるように、

「豊田市成年後見支援センター」があります。

ここでは実際に成年後見制度を使おうとしている人の  
手伝いもしています。

成年後見制度がどのように使われているのか、  
例をみてみましょう。



## お金の管理が 難しかったけど

▶ ユタカさんは70歳の男性。  
軽い知的障がいがあります。  
年をとって、お金の管理が  
うまくできなくなりました。  
そのため、お金の管理は  
近くに住む弟が代わりに  
やっていました。

▶ しかし、3年前に  
弟が亡くなってしまいました。

ユタカさんは、とても悲しみながら、  
「これからは自分でがんばろう」と  
思いました。

▶ ユタカさんは、  
買い物をするときに  
お金が足りるよう、お金をたくさん  
持っていくことにしました。

ユタカさんは  
「自分のことは自分でできる」  
「会計のときに  
お金が足りないなんて恥ずかしい」  
と思っていました。



▶ ある日、ユタカさんは服ふくを買いにいきました。レジで1000円札えんさつを3枚まい出したら店員てんいんさんに「お金かねが足りません」と言いわれてしまいました。服ふくの値段ねだんは5000円えんでした。ユタカさんは1000円札えんさつを何枚なんまい出せばいいかわからなかったのです。

▶ ユタカさんはお店みせでのできごとできごとを親戚しんせきに話はなしました。すると、親戚しんせきはユタカさんに成年後見制度せいねんこうけんせいどを紹介しょうかいしました。

▶ 親戚しんせきといっしょにじっくり考かんがえて、ユタカさんは成年後見制度せいねんこうけんせいどを使うことにしました。

▶ 今いまでは、むかし弟おとうとがやっていたお金の管理かねかんりを、成年後見人せいねんこうけんにんがやってくれます。何なににどのくらいのお金かねが使つかえるか、アドバイスをしてくれます。成年後見人せいねんこうけんにんとはときどき趣味しゅみの話はなしもします。それも楽しみたのしみの一つひとになりました。

# それぞれができること

成年後見制度には

たくさんの方が関わっています。

## 豊田市民

- ▶ 認知症や障がいがあっても、地域とのつながりを大事にして暮らしていきます。
- ▶ いろいろな人がお互いに支え合い、助けあいながら暮らしていきます。

## 支援者、相談支援専門員、 医者・看護師など

- ▶ 利用者や患者の人の気持ちや権利を大事にします。
- ▶ 成年後見制度を使うことが必要だと思う人がいたら、成年後見支援センターに相談します。
- ▶ 支援者などがみんなで協力をして支えています。





## 弁護士、司法書士、 社会福祉士など

- ▶ 市民のみなさんの困りごとを解決したりするためのアドバイスやお手伝いをします。

## 成年後見支援センター

- ▶ 成年後見制度がどんなものかを市民のみなさんに知ってもらいます。
- ▶ 成年後見制度について相談を受けます。
- ▶ 成年後見制度を申し込むときのお手伝いをします。

## 豊田市役所

- ▶ 成年後見制度を本当に必要な人に使ってもらうことをめざします。
- ▶ 市民のみなさんの権利が大切にされるような豊田市の体制をつくっていきます。

## ご家族・支援者のみなさまへ

▶ 私たちは誰もが、  
「地域で自分らしく暮らし続けたい」と思います。  
判断能力が十分でないという理由で、  
大切なご家族、支援を必要とされている方が  
置き去りにされるような社会であってはなりません。

▶ 豊田市においても、  
成年後見制度を真に必要とされている方が利用できるよう、  
利用につながるための取り組みを進めていきます。

▶ これからも本人が社会の一員であり続けることができるように、  
まずは本人がどのように暮らしていきたいのか、  
その意思に寄り添っていくことが必要です。

▶ 本人を見守り、本人の意思に気づき、実現していきましょう。  
そのために、成年後見制度の利用が必要な場合があります。  
私たちは、本人の意思を尊重し、支えあうチームです。  
私たちは、誰一人取り残さない社会を  
作っていくためのチームです。

---

発行 豊田市、豊田市社会福祉協議会  
編集 一般社団法人スローコミュニケーション  
イラスト 鈴木衣津子  
デザイン 細山田デザイン事務所  
協力 無門福祉会

本書は、豊田市成年後見制度利用促進計画について当事者の意思を  
踏まえた利用を推進するために、知的障がい当事者と協力し、  
「ユニバーサル市役所『とよた』ガイドライン」に沿って作成しました。